



介護医療院セミナー

～どうなる介護医療院 どうする病床転換 今考えなければ遅い！～

開催のご案内

平成30年診療報酬、介護報酬改定の審議も大詰めに入ってきました。平成30年度改定は、人口構造の変化に対応するための、これまでで最も大きな改革といえるかもしれません。そして、新しく創設される介護医療院の具体的内容がいよいよ本格的に検討されようとしております。

本セミナーを開催する12月3日の時点では、介護給付費分科会の審議による大まかな状況も見えているのではないかと思います。そこで、本セミナーでは、介護給付費分科会委員の武久洋三会長より最新の情報と方向性を示すとともに、様々なタイプの病院が転換をどう考えているのかをお話しさせていただき予定です。

時代は動いています。このスピードについていくには、いち早く情報を得、他より先に意思決定を行い、何よりも良質な医療・介護を目指さなければなりません。地域を支え、患者さんを獲得していくためには、病棟を細かく運用していくことが大事です。

本セミナーにご参加された皆様が勝ち組となるよう、講師一同力を尽くしますので、奮ってご参加くださいますようお願いしております。

開催概要

【日 程】平成29年12月3日（日）9：30～17：00

【会 場】東京都心部

11月中旬にホームページに公開し、参加者には参加証発送時にご案内致します

【講 師】武久洋三（博愛記念病院理事長）、加納繁照（加納総合病院理事長）

安藤高朗副会長（永生病院理事長）、池端幸彦（池端病院理事長）、

中川翼（定山溪病院名誉院長）、猿原大和（湖東病院院長）

介護医療院への転換を具体的に検討している様々なタイプの病院の先生方に講師をお務めいただきます。

【定 員】160名 ※定員に達し次第、受付を締切りますのでお早めにお申込み下さい。

【参加費】日本慢性期医療協会 会員 12,000円 / 非会員 15,000円（昼食含む）

【申込締切】平成29年11月10日（金） ※別紙にて参加申込をお願いいたします

【主 催】日本介護医療院協会設立準備委員会・日本慢性期医療協会